

平成27年度

## 消費者ニーズ対応型食育活動モデル事業報告書



紀の里農業協同組合

## 目次

### 第1章 事業の目的と概要 (P.1～)

### 第2章 事業実施内容

#### 1. 食育事業推進会議の開催 (P.3～)

#### 2. 食育活動の実践 (P.4～)

- ・ 食育体験ツアー (P.4～)

- ・ 食育講座 (P.11～)

- ・ 食育啓発イベント (P.17～)

- ・ 食と農をつなぐシンポジウム (P.23～)

#### 3. 消費者ニーズ調査の実施と結果 (P.25～)

### 第3章 事業成果の検証と課題 (P.31～)

## 第1章 事業の目的と概要

### 事業の目的

和歌山県紀の川市は、大阪市内から車で約1時間、関西国際空港から約40分の距離にあり、都市部から日帰りで訪れることが出来る交通アクセスに恵まれた地域です。また、和歌山市からは和歌山電鐵が貴志駅まで乗り入れており、貴志駅はネコ駅長「たま」で一躍人気スポットとなり海外からも多数の観光客が訪れています。また、平成22年12月近畿地方で初めて「食育のまち 紀の川市」宣言を行い、紀の川市食育推進会議を中心に、食と農を考え伝える活動を、行政と関係団体が連携し取り組みを進めています。

J A 紀の里ではこれまで、ファーマーズマーケット「めっけもん広場」を都市と農村の交流拠点と位置付け、大消費地大阪府に隣接する地理的優位性をいかんなく発揮し、食と農をキーワードに観光振興並びに地域の活性化に取り組んできました。「めっけもん広場」は年間約80万人（レジ通過者）が訪れる、全国でも最大級のファーマーズマーケットであり、来店者の約半数は大阪府を中心とする都市住民が占めています。

このような状況を踏まえ、さらに都市と農村、消費者と生産者の交流を通じて、命を育む地域農業の重要性と、食を通じて四季を感じることの出来る、世界に誇る日本型食生活の魅力を伝え・広げる活動を積極的に展開します。

食料の生産・流通に深く関わるJAとして、また多くの消費者が安全・安心な「食」を求め訪れている「めっけもん広場」を保有するJAとして、人・モノ・情報の交流を伴う農業体験や加工体験、調理体験など効果的な食育モデル活動を実践します。

## 事業の概要

### 事業実施項目

消費者の様々なライフスタイルの特性・ニーズに対応した食育メニューを関係者の連携のもと、体系的に提供するモデル的取組

#### (1) 事業推進会議の実施

#### (2) 各種調査の実施

都市部での意識実態調査  
ファーマーズマーケットでの意識実態調査

#### (3) 事業連携先との調整

#### (4) 食育活動の実践

農作業体験・加工流通体験ツアー  
農産物もぎ取り体験等を含めた食育講座  
料理体験等を含めた食育講座  
食育啓発イベント  
食と農をつなぐシンポジウムの開催  
食育啓発資材の作成

#### (5) 事業効果の検証

各食育活動毎に意識変化調査

#### (6) 事業成果の活用

ホームページ製作  
食と農をつなぐシンポジウムの開催



### 訴求対象者

#### 子育て世代ファミリー層

都市部スーパー・百貨店・企業の福利厚生



#### 若い女性

調理師学校・栄養士学校・カルチャースクール

#### 妊婦や子育て世代

子育て雑誌・行政・教育関係



#### 大学生や単身者

関西圏大学・企業の福利厚生・地域住民



#### シニア層

百貨店・地域住民

#### インバウンド観光

訪日外国人



「日本型食生活の普及」「地域の食文化の継承・保護」「農業者としての誇りの醸成」  
「JAファンづくり」「JA事業への波及効果」

## 第2章 事業実施内容

### 1. 食育事業推進会議の開催

本事業を円滑にかつ着実に実施するため、関係する各構成組織の知見を結集した会議体を開催し、実施具体策の作成と実施後の検証を行い、効率的・効果的な食育事業の推進に努めた。

#### (1) 食育推進会議の構成員

| 所 属                       | 氏 名    | 所 属                     | 氏 名   |
|---------------------------|--------|-------------------------|-------|
| 紀の川市農林商工部<br>商工観光課 課長     | 西 真宏   | J A 紀の里 常務理事            | 大原 稔  |
| 紀の川市農林商工部<br>農業林業振興課 課長   | 神崎 恒好  | J A 紀の里 販売部 部長          | 中山 裕之 |
| (株)農協観光<br>事業開発室 課長代理     | 石井 唯之  | J A 紀の里 販売部<br>直売課 課長   | 鈴木 雅富 |
| JA 全国中央会<br>くらしの活動推進部 審査役 | 石岡 知紀  | J A 紀の里 生活部 部長          | 阪口 卓治 |
| J A 和歌山中央会<br>総合企画部 課長    | 大澤 千津子 | J A 紀の里 生活部<br>生活相談課 課長 | 松山 加代 |

#### 業務委託先

|                             |       |
|-----------------------------|-------|
| 株式会社 船井総合研究所<br>経営支援本部      | 楠元 武久 |
| (一社)全国農協観光協会<br>西日本事務所 所長代理 | 佐脇 尚  |

#### 事務局

|                      |        |
|----------------------|--------|
| J A 紀の里 営農部 部長       | 下田和 敬二 |
| J A 紀の里 営農部<br>営農支援課 | 本脇 紘美  |

#### (2) 食育推進会議の開催経過

| 回   | 実施日        | 主な協議事項                            |
|-----|------------|-----------------------------------|
| 第1回 | 6月25日(木)   | 食育事業計画の具体策について                    |
| 第2回 | 8月31日(月)   | 事業の進捗状況について<br>当面のスケジュールと展開方策について |
| 第3回 | 12月7日(月)   | 事業の進捗状況について<br>実施結果の検証と今後の課題      |
| 第4回 | 4月<br>書面開催 | 事業成果報告と次年度事業計画について                |